

2002年の「剣岳」・馬場島へ行く

冬山情報 9号

いよいよ、春到来か。 2002年初の剣岳の撮影に馬場島へ出かけた。
伊折までは、完全に除雪が完了している。久しぶりに近くで見た「剣岳」は、やはり感動的だ。
伊折の橋は、たくさんのカメラマン・・・テレビ局もきているようだ。



ここからは、当然ながら、車は通行不能。
・・・予想が的中、ちょうど着いてから5分後に富山県警の山岳警備隊が3人。
すっかり埋まった、雪上車を雪降ろし、しばらくしてから動き始めた。
ラッキー・・・あきらめかけた馬場島への「下見」にいざ出発。



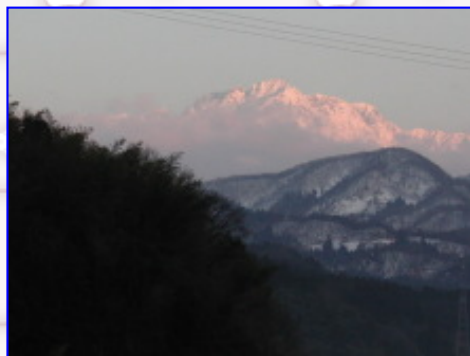
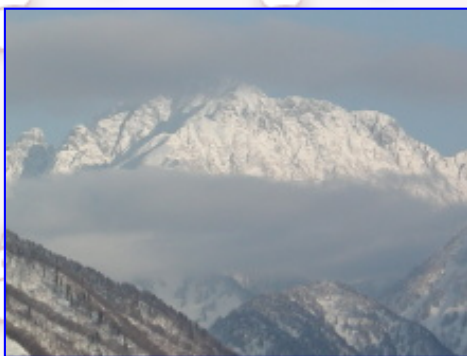
伊折の橋からは、ぼんやり見えた剣岳の雄姿も、近づくに連れ、次第にくっきり見えてきた。
さすがに、「剣青少年の家」付近のゲートは、「剣岳の展望台」だ。



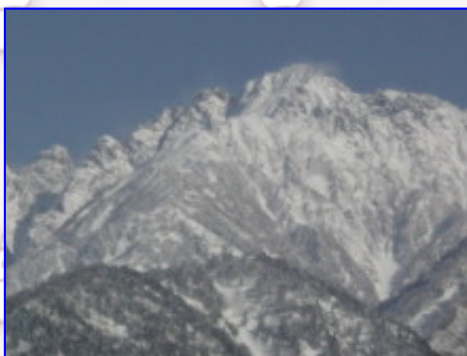
雪の壁・・・写真はクロスカントリーのスキー・・・195cm・・・伊折付近の積雪がよくわかるでしょう。



伊折に到着・・・夕映えを期待したのですが・・・
剣岳にガスがかかってきた。・・・あきらめて「新芽」を前景に撮影。
しかし、雲間に見える「剣岳」はまた、味わいがありますね。
上市に、戻ったら・・・なんと、「剣岳」が赤く染まった・・・残念、写真は上市川の橋から。



剣青少年の家から馬場島までは6 Km・・・歩いていると、いたるところ剣岳の展望台だ。



馬場島の手前の発電所で、ストップ・・・・

スキーでは行くことは可能だが、今日はこれで撤退することにした。

まだ、雪崩の危険があるので、春先は充分注意したい。

右の写真は、橋の付近から東芦見尾根の大猫山・・・・積雪は道路標識くらいあります。



橋から、大日岳へのルート・・・・早乙女山です。

帰る頃には、天気がよくなってきた。視界もすばらしい。

クロスカンリースキーもいよいよ快適・・・・昨年アルペンスキーとは大変な違いだった。

